

「まあ面白いからいつか
空になるまでザーメン出しちゃえよ」



「行くところ無いから泊めてくんない？」

身体で払います!

- スケベな家出少女編 -

夜中、コンビニに夜食を買いに行ったその帰り道
家の前で不良っぽい娘がいた



(こわっ。。。目合わせんところ)

「やほーお兄さん元気？今晚お暇？」

「（うわ声かけられた）あっとうも。。。」

「あのさあゝお願いがあるんだけど」

。。。これアレじゃん！

絶対金とられるやつじゃん！

さっきコンビニでお金下ろしちゃったよ

やべえよどうしよ



ポツポツ

「あっ、雨降ってきちゃった！

急いで家入らなきゃ、ねっお兄さん」

「。。。えっ、えっ？」

「ほらほらとりあえず入ろう

早くカギあけてさっさと中に入ろう」



うっかり家に入れてしまった

「泊めてくれる上に風呂まで悪いねえ」

「ええ・あぁ、うん・・・」

ホカ

ホカ

（まあ外は雨だし朝まで居るくらいならいいか）

「さて、身体も綺麗になった所でエッチしようか」

「・・・んっ!？」



「ん？さっき言ったじゃん？

泊めてくれたら好きなだけやらせるって」

「そんな約束したっけ・・・」



「したでしょ、ん？してないっけ？

でもまあいいじゃん？」

「ところでお兄さん童貞？」

「・・・」

「別にどっちでもいいんだけどさあ

先に聞いといた方が色々メンドーじゃないっしょ？
んで童貞ってことでいい？」

ニヤニヤ

「・・・はい」

「まーじか！」

(こいつ・・・っ！)

「アハハごめんごめん

たっぷりサービスするから許してw」





チュッ・・・ジュルル・・・んうっ・・・
チュッチュプ・・・チュッ・・・

「・・・タバコくさい」
「それはごめんw」



（唾液混ぜたり舌絡められたりすごかった・・・）

「じゃあキスでバッキバキに勃起しちゃった
お兄さんの童貞チンポいただきまーす♪」



「くああ・・・お兄さんのチンポ効くなあ・・・
でけえから私の身体じゃギチギチだわ」

ズマッ...

「・・・んんっ？返事が無いと思ったら
めっちゃ気持ちよさそうな顔してんじゃん♪
よーしそれじゃあもっと気持ちよく」

「・・・ぐっ、やばい」





「はあ？」

ドン

人

「。。。」

ズブー...

ドゾッ

んっ...

「ちょっとお兄さん？早すぎない？」

「ご、ごめん・・・」



「だらしないチンポにはおしおきしちやおつかなあ」

「あっあっ！出したばかりでそんな激しくされたらっ！」

ググッ

ググッ

ググッ
ググッ
ググッ

ググッ

「敏感になって痛いのか？」

でもビクビクしてるしまた出ちゃうんでしょ

さっきみたいに無様に出しちゃいなよ」

ん





「あーすごかった・・・ってまだ出てるし
どんだけ溜まってるの？」

ふー♡

「さて、それじゃあ次はちよい軽めのやつしよっか」



「次は胸でシテあげるね」

(パイズリなんて夢みたい・・・)

タプ
ニッ

ニ



「こういう感じでさきうちよ埋めるのとかどうよ」

「うわあ・・・すごくいい・・・」

「もう痙攣してるけど我慢して？
さっきみたいに一瞬でイクのは
無しだからね」

ムニッ

ムニッ



「いやだからさあ・・・早すぎるでしょ？」



「まあ面白いからいつかw
オラオラ、空になるまでザーメン出しちゃえ」



「ふう、面白かった♪」

「疲れ・・・じゃなくて、えっと
あれだ、お兄さんの今後の為に
セックスのレクチャーしたげるね？
つうわけで、お兄さんが動いて」



「じゃ・・・じゃあいくよ・・・」
「そんな緊張しなくていいんだけど？」
「う、うん」

ムニムニ

ムニムニ



「あんだけ出して何で全然衰えてないの？」

イ
ッ
ッ

「変かな。。。」

「いや変ではないけど、うーん」

（変っつかすげえなっつつか。。。。ありがたいうっつか）

ズ
ッ
ッ



(んむう。。。やっぱすげえな。。。
無理やり膣肉押し広げて侵入してくる)



(こんな雄々しいチンポ突っ込まれたらテクが無くてもやべえわ)

(うあっそで良い・・・ゴリゴリ気持ちいい・・・やべっイキそう)





（くぅちよつとイカされちゃったわw）
「・・・結構良かったんじゃない？」
「そ、そっか・・・」



「いやいや、いうてチンポ以外まだまだだからね？
私でもっと経験積んだ方がいいかなあ、ほらがんばって」

数時間後

(ひい・ひい・ひい・まじむりい・・・)



(「あとちょっと」って言うてから

何発ヤル気なんだよ・・・体力ありすぎ・・・)



(あっあっ、奥にチンポくっつけて膣肉コネられてるう。。。
そろそろ出す気だあ。。。)



「はあ・・はあ・・も、もういい?」
「あとちよっとだけ」
(ひいっ!)



このあと気絶して全然覚えてないけど
結局朝までやられてたっぽい

「朝だよー」
うーむ、疲れて寝てるな

まだ居るなら
朝飯食べるか聞きたいのに
・・・それにしても
エロいよなあ
朝だけど見てたら
一発したくなってきた



とりあえず脱がしたけど
「起きないならえっちな事するよ・・・」

タッ
ッ

・・・よし、今のうちに







「・・・うつ、出るっ
起きないとこのまま出すぞ！」



「はぁ・・・すげえ出る
射精がとまらない
身体にもぶっかけよう」

やっちゃった・・・中も外も俺の精液まみれに・・・

ベチャ...

「んあっ？」

ああ起こしてくれたの？

ありがとうね」

「は、はい・・・」

「。。。」



「……くぅ、さてっ
シャワー浴びてくるわ」

彼女は全く気にせずシャワー室へ行った

「……」

部屋に残された後

さっき一人で盛り上がった事を思い出し

二度とやらないと心に決めた



「あの、何でわざわざここに来るの？」

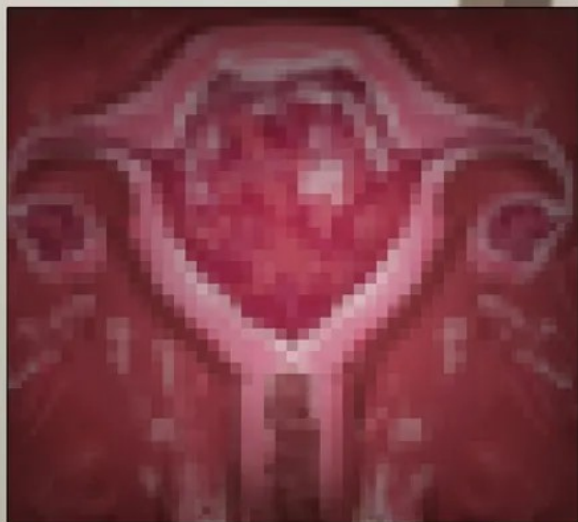
「だって背中寒いし？あとゲーム面白いから後にして」

「そうかもしれないけど
俺がテレビ見えないんだけど」

『』

(・・・)



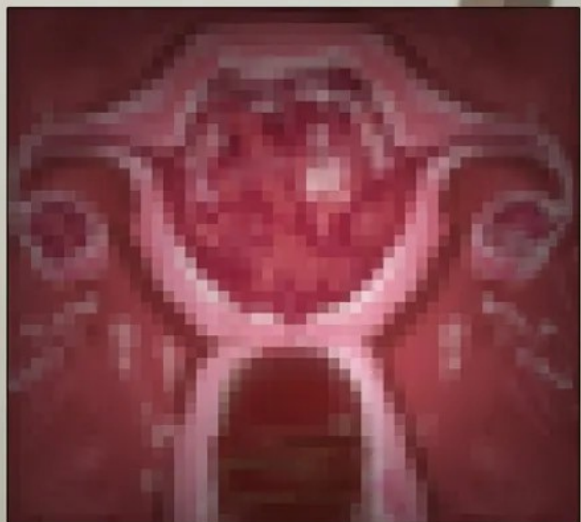


「・・・!？」
ちよ、ちよっとやめてってばあゝ
今良い所だからお願い
後でしてあげるからさあ・・・」

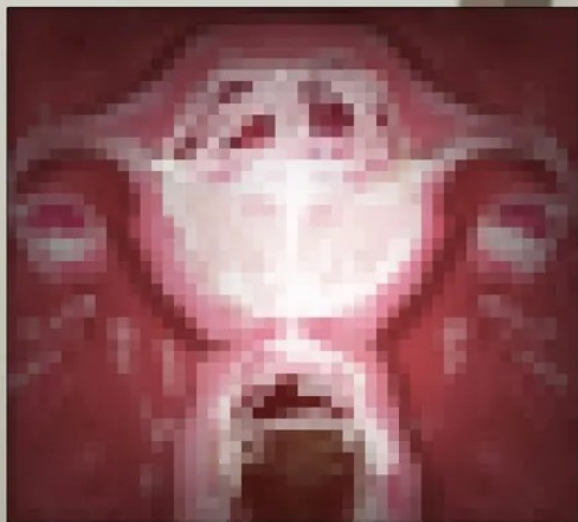


グッ

キュッ







「はあ・・・はあ・・・」

ああスタミナ無駄にしたあ・・・」

「まあゲームはもういいや・・・」

火ついちゃったんだから

責任とってよね？」



「大丈夫？寒くない？」

あは♡

♡

「へーきへーき、これからガン突きされて
あったまる予定だし」

ぐ
ぐ
ぐ





「あんっ♪」

タッ



カッ
カッ
カッ

ん
ん
ん

ス
ス
ス
ス
ス

カッ
カッ
カッ

ん

お
お
お

ん
ん
ん





「んふう。。。あつたかい。。。」

ブルブル

ふふふ♡

くく

ゴッ
ゴッ

ゴッ

ゴッ
ゴッ
ゴッ

。。。

「やってみたい体位があるんだけど」

「？」



「あのさあ、マジでこの格好でやるつもり？
めっちゃハズいんだけどw」



（うう。。。これすごつ。。。
ありえないくらい深くまで届いてる）



（私はオナホじゃねえってのに
あつ、そこ好き・・・
イクッ、イっちゃう）

ん♡♡♡

♡♡♡

ドッ

ダッ

(私はオナホじゃねえってのに
 あっ、そこ好き・・・
 イクッ、イっちゃう)

ん♡♡♡
 ♡♡♡
 あ♡♡♡
 ドッ
 ドッ
 ズッ
 ズッ

（私はオナホじゃねえってのに
あつ、そこ好き・・・
イクッ、イっちゃう）

ん♡♡

♡♡

ドッ

ダッ

(私はオナホじゃねえってのに
 あっ、そこ好き・・・
 イクッ、イっちゃう)

んっ♡♡♡ んっ♡♡♡
 ドッ ドッ
 ズッ

(私はオナホじゃねえってのに
 あっ、そこ好き・・・
 イクッ、イっちゃう)

んっ♡♡♡ んっ♡♡♡
 ドッ ドッ
 ズッ



(出されながら・・・がっちりホールドされてんだけどお・・・)

ガクガク

あー！

ヒク

あー！

ガクガク

(ふああ・・・結構コレ好きかも)



（くっついてよく分かるけど
お見さんかなりドキドキしてんなあ
まだ緊張してんのか？）

（いやコレ私か？もうどっちでもいっつかW）



(挿ってきた。。。)



グッ
グッ
グッ

グッ
グッ
グッ

(ここに来てから私の中

お兄さんのチンポの形にされるくらいやったから)

わっ♡

あん♡

(射精タイミングもわかるようになった
そろそろ出そうだなこりゃ)

ズッ

ズッ



(ツツ・・・きたあ・・・
すっげえドバドバ出てる・・・)

あん♡

はぁー♡

「はぁ、気持ち良かったあ・・・あんっ

イってる時に頭なでるのやめてよ

そういうの弱いんだからあ

・・・お兄さん？」

グ
ビ
ン

グ
ビ
ン



ガッ!



（だから頭なでるのはやめてっば
密着して射精されてんのにイクの止まんないじゃん、こんなの絶対・・・）



「・・・もう好きにしてっばよ」

数週間後





「はあ・・・はあ・・・気持ち良かったよ」

「んもおうそんな事言いながら揉みすぎでしょ
ほんとおっぱい好きね？」

ゴロ

やん♡

モ

ニニ

「あっ、あとさつき確認したらデキてたわ」

（すっごい軽いノリで妊娠報告された・・・）

「あんだけ毎日中に出されてればそりゃあねえ

・・・つかさ」



「ほんとにまだ居ていいの？」

「昨日も言ったけど好きなだけ居ていいよ」

...

！！

「ほんとに？」



「・・・そういうの気にするんだね、意外だ」

「そっ、そりゃ、私だってその
ずっと居るのは悪いかなあ〜とか
そんなくらいは考えるし・・・」



「じゃあ妊娠もした事だし

お祝いに今日もたくさんセックスしよっか」

「毎日たくさんしてる気が・・・」

ニギョ

「もお細かいなあゝまあいいじゃん？
ほら続きしよ」

おしま













































































